

安来市障がい者活躍推進計画 実施状況報告

機関名	安来市
任命権者	安来市長
報告年度	令和7年度
目標に対する実績	
① 採用に関する目標	【目標】【実雇用率】(各年6月1日時点) (各年度)当該年6月1日時点の法定雇用率以上。 【実績】 令和7年6月1日時点 ○算定の基礎となる職員の数 522人 ○障がい者雇用率 2.68%(法定雇用率 2.8%) ○障がい者雇用者数 14人(法定雇用者数 14人) ○法定雇用障がい者数を達成するために採用しなければならない数 0人
③ 満足度、ワーク・エンゲージメントに関する目標	【目標】【ワーク・エンゲージメント】初年度の基準を上回る。 【実績】 アンケート調査を実施しなかった
④ キャリア形成に関する目標	【目標】【障がい者が担当する職務の拡大】 【実績】 人事評価面談をとおして職務について話し合いを行った。
取組内容	
1. 障がい者の活躍を推進する体制整備	
(1)組織面	○障害者雇用推進者として人事課長を選任。 ○障害者雇用推進者、広瀬地域センター長、伯太地域センター長、財政課長、子ども未来課長等で、現在の雇用状況、業務の拡大について課題の共有を行った。
(2)人材面	○障害者職業生活相談員資格認定講習受講の該当者がいなかった。 ○「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」を実施。8/5 参加者7名
2. 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出	
	○人事評価を通して所属長と対象者が面談を行い、職務について点検を行った。
3. 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	
(1)職務環境	○障がいのある職員が在籍している所属長に対し、次の事項について協力依頼を行い、障害者雇用推進者との連携を図った。 ①職場環境の改善 ②所属長による面談
(2)募集・採用	○募集・採用に当たっては、以下の取扱いを行わない。 ・特定の障がいを排除し、又は特定の障がいに限定する。 ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。
(3)働き方	○年次休暇、各種休暇の利用を促進している。
(4)その他	○定期的な面談の設定及び必要に応じて随時面談を実施し、状況把握・体調配慮を行う。
点検結果	
	令和7年6月1日時点の実雇用率は目標を達成したが、令和8年より法定雇用率の引上げとなるので、今後も法定雇用率達成に向け取組を進めていく。 今後も、障害がある職員が在籍している所属長と障害者雇用推進者が連携を図り、働きやすい職場環境の整備に努めていく。